

# Farrell\* Valveバッグ 取扱説明書

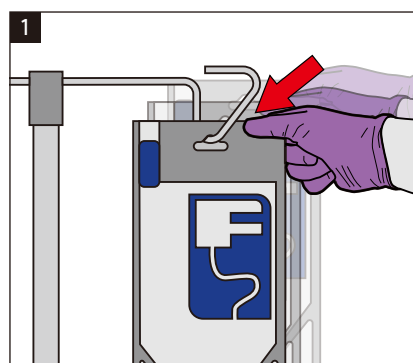
取扱説明動画の  
視聴はこちら



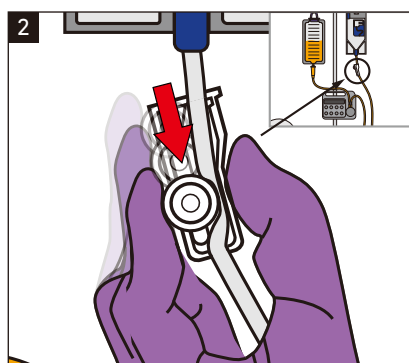
## ご使用前に必ずお読みください。

- 再使用しないでください。
- 本品のENFit Yコネクタが患者さんの胃よりも低い位置にあることを確認してください。
- 本品はISO80369-3(ENFit)対応です。

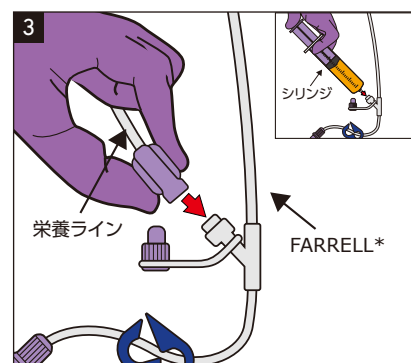
※本書は本品の使用方法を簡易的に説明したもので、使用方法の詳細や使用上の注意等は説明しておりません。本品使用に際しては、必ず添付文書をお読みください。



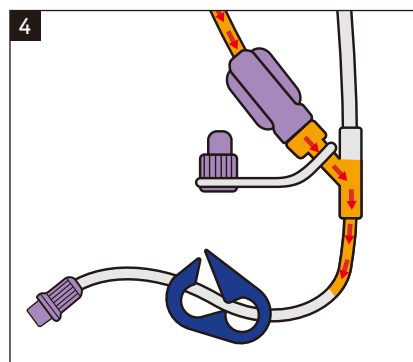
1 Farrellバルブバッグを栄養剤の容器と同じ高さに吊ります。



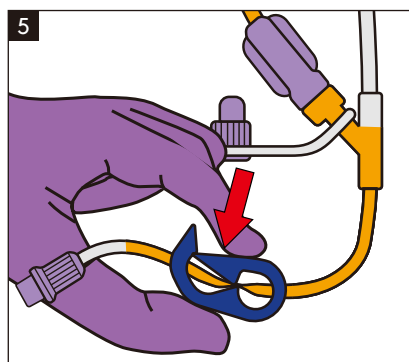
2 Farrellバルブバッグの下にある白のローラークラップを閉じます。



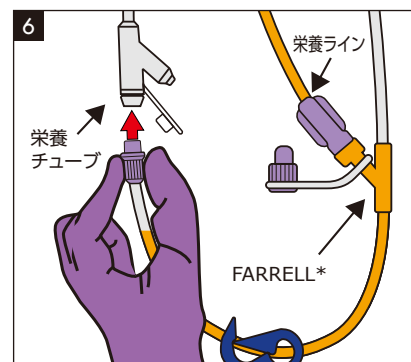
3 栄養ライン等のチューブ、またはシリンジをENFit Yコネクタに接続します。



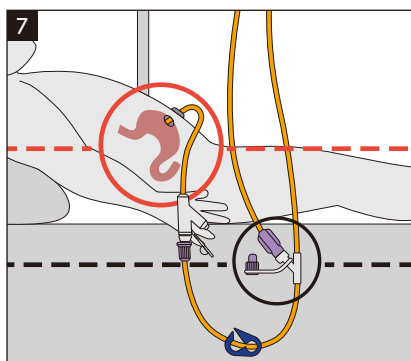
4 ENFit セットコネクタの患者側の端(ボタン型胃瘻チューブの接続チューブを使用する場合には、接続チューブの患者側の端)から3cm程度までのチューブに栄養剤を満たします。(プライミング)



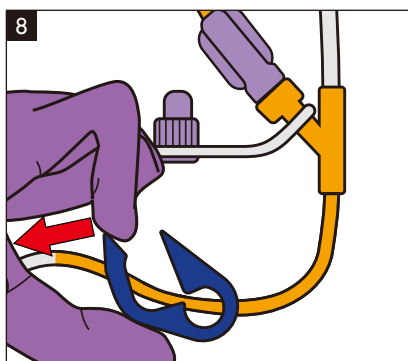
5 青のチューブクラップを閉めます。



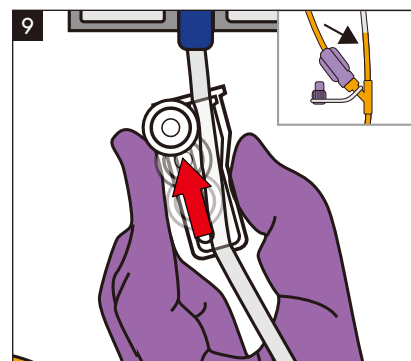
6 ENFit セットコネクタを栄養チューブ等に接続します。(ボタン型胃瘻チューブを使用する場合には、接続チューブを胃瘻チューブに接続します)



ENFit Y コネクタが患者さんの胃よりも低い位置にあることを確認します。

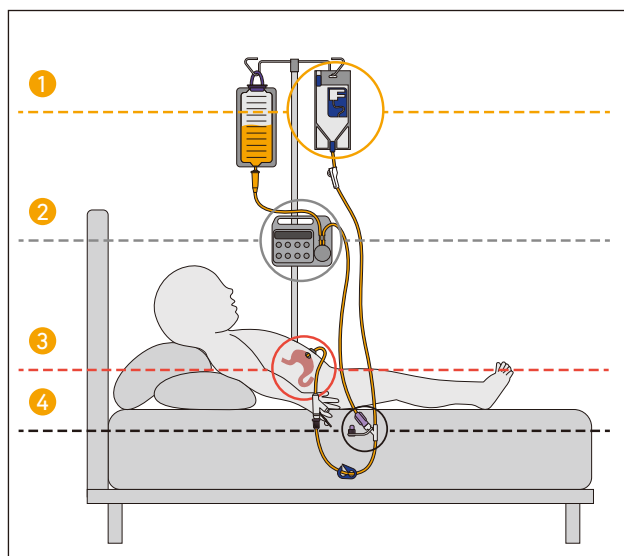


青のチューブクランプを開きます。



栄養剤が流れ始めたら白のローラー  
クランプを開きます。  
Farrell\*Valve/バッグを使用する準備が  
整いました。

## トラブルシューティング/追加情報



使用の準備が完了したら、それぞれの位置関係(高さ)が以下の通りになっていることを確認してください。

- ① Farrellバルブバッグ
- ② 経腸栄養ポンプ
- ③ 患者さんの胃
- ④ Farrell\*ValveバッグのENFit Yコネクタ

1. 本品が正常に動作するためには、ENFit Yコネクタを患者さんの胃よりも低い位置に置く必要があります。
2. 本品を使用前に患者さんの胃が膨張している場合は、シリンジで患者さんの胃を減圧してから使用してください。
3. 微量の栄養剤の投与が必要な患者さん(例:新生児)に使用する場合は、白のローラークランプを開く前に、チューブ内の栄養剤の流れが確立されるまで成人より60~90分時間を要することがあります。この場合、Farrellバルブバッグや経腸栄養ポンプの高さをできるだけ患者さんの胃に近い位置になるように調整してください。
4. 通常本品チューブ内の栄養剤は患者さんの胃の高さより少し高い位置にあり、上下に動いています。
5. Farrell\*Valveバッグは、患者さんの胃を継続的に減圧すると同時に、栄養剤等を閉鎖した状態で保持するためのリザーバーバッグを有しています。胃の圧力が緩和された後、保持された栄養剤等は患者さんに投与されます。
6. 栄養チューブ等の閉塞が疑われる場合は、青のチューブクランプを閉じて、本品を取り外し確認してください。
7. Farrell\*Valveバッグは24時間以上使用しないでください。

製造販売元：

アバノス・メディカル・ジャパン・インク

〒220-8115 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-2-1 横浜ランドマークタワー

Tel. (045) 682-5150

Fax. (045) 682-5154

製品に関するお問い合わせ：FreeCall 0800-100-5100

※詳細は添付文書をご確認ください。

医療機器届出番号:14B1X10005000501

販売名:Farrellバルブシステム

**AVANOS**

www.avanos.jp

\*Registered Trademark or Trademark of Avanos Medical, Inc., or its affiliates.

©2018 AVNS. All rights reserved.

21DMKT07-T